

自動車サスペンション用
アルミ鍛造品



自動車用アルミ材
(バンパービーム)

Topics

アルミ鍛造事業の中国進出について

当社はこのほど、中国に自動車サスペンション用アルミ鍛造部品の製造・販売会社を三井物産(株)、豊田通商(株)と合併で設立することを決定しました。中国江蘇省蘇州市の蘇州高新区に設立し、2012年8月の操業開始を目指します。3社では、Kobe Aluminum Automotive Products, LLC (KAAP)を米国ケンタッキー州に設立。2005年から稼働開始し、北米にて生産を行っている自動車メーカーの需要に応じていますが、中国での需要拡大が予測される中、現地に生産拠点を持つことが不可欠であると判断しました。



蘇州高新区での新会社設立を決定しました。拡大が予想される中国市場需要に確実に対応していきます。

Machinery Business

機械事業部門

主要製品・サービス

- エネルギー・化学関連機器
- 原子力関連機器
- タイヤ・ゴム機械
- 樹脂機械
- 超高压装置
- 真空成膜装置
- 金属加工機械
- 各種圧縮機
- 冷凍機
- ヒートポンプ
- 搬送機器



機械事業部門は、産業機械や圧縮機、エネルギー・原子力関連機器など幅広い製品メニューを揃えています。環境・エネルギー・自動車分野など成長市場におけるグローバル需要を取り込むべく、独自性のある製品・技術の創出に取り組むとともに、生産技術力の強化と最適生産体制の構築を図っています。

2010年度の見通しと重点施策

海外を中心にタイヤ機械、樹脂機械、製鉄機械、回転機、高压機器、LNG気化器などの受注環境は回復傾向にあり、受注量の確保を図っていきます。一方、為替の影響による競争力低下や更なる競合激化により、採算面での回復には時間がかかる見通しです。

主力製品の非汎用圧縮機では、中南米や米国における環境・エネルギー用途の取り込みによる事業拡大を目指し、米国のKobelco EDTI Compressors (KEC) に第3工場を建設中であり、生産能力増強を図っていきます。

中長期ビジョンと施策

当事業部門では、「世界市場で通用する独自性のある製品・技術の創出」「ものづくり力の強化(品質、コスト、納期、調達力など)」「グローバル化に対応した最適生産、運営体制の確立」を引き続き推進していきます。

既に進出している海外市場を中心に、今後の成長が見込める資源国、新興国への進出を目指すとともに、需要拡大が予想されるエネルギー・環境(CO₂排出量削減)分野では上市した商品の立ち上げ、および新たな用途向けの製品開発を加速していきます。

製造面では、世界で通用する「ものづくり力」の強化に向けて、要素技術・加工技術の高度化や工場全体での物流効率化を進め、高い生産性を確立していきます。また、グローバル化への対応と利益最大化に向け、海外拠点の拡充と国内工場の機能強化を進め、事業体制の最適化を図っていきます。



バッチ混練機「BB ミキサー」

Topics

非汎用圧縮機の大型試運転設備が稼働開始

国内最大級の大型試運転設備^{*1}が、高砂製作所(兵庫県高砂市)内の回転機^{*2}工場²で2010年2月に稼働を開始しました。新設した試運転設備は2万キロワットの可変速モーターを備えており、同じ出力の圧縮機を試運転することができ、より大型の圧縮機のテストが行えるようになりました。今後、米国、欧州、中国、中近東をはじめとしたグローバル市場への展開を進め、圧縮機事業の拡大を図っていきます。

^{*1} 大型試運転設備：圧縮機が所定の性能を満たしていることを確認するための設備

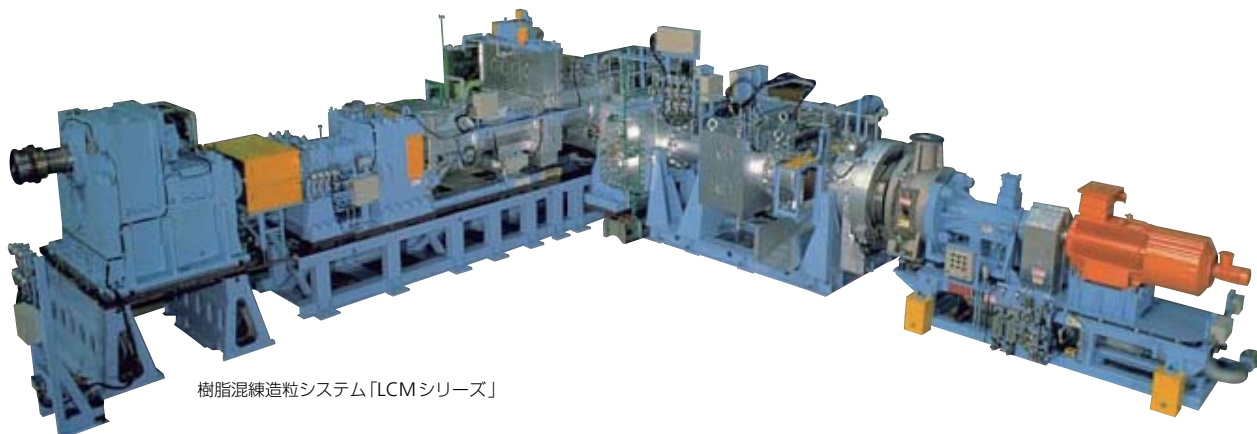
^{*2} 回転機：大型の非汎用圧縮機の別称



大型ターボ圧縮機の試運転風景

インドに製鉄機械等の営業拠点を設立

2009年6月、当社はインド西ベンガル州コルカタ市に、製鉄機械などを扱う営業拠点「Kobelco Machinery India Private Limited」を設立し、営業を開始しました。インドの鉄鋼生産量はここ数年、大幅に拡大しており、数多くの製鉄プラントが建設中もしくは建設予定になっています。今後、当社の得意とする棒鋼・線材圧延機を中心に、成長するインド市場を確実に取り込むべく、重点的に営業活動を展開し、事業の拡大を図っていきます。



樹脂混練造粒システム「LCMシリーズ」